



みんなで取り組む  
千葉の教育

# 県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課  
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1  
電話 043-223-4015

毎月2週目  
4週目頃  
発行予定

Vol.336  
7月-1号

令和6年7月発行

教育長メッセージ…P3 掲載

県教育委員会の

## 国際教育交流

について

県教育委員会では、教育振興基本計画に掲げる「世界を舞台に活躍する人材の育成」を目指し、その取り組みの一つとして、子どもたちの国際感覚や多文化理解の向上を目的とした国際教育交流を推進しています。また、千葉県では、海外からの教育旅行を受け入れ、その行程で海外の学生と県内の各学校の児童生徒が交流する機会を設けています。

本号では、6月に台湾の様々な高校から集まった約30名の生徒を受け入れ、学校交流を実施した県立下総高校(6/5)と県立磯辺高等学校(6/6)の取り組みの様子を紹介します。

### 県立下総高等学校

下総高校は成田市にある高校で、自動車科、園芸科、情報処理科の専門学科を設置しています。今回は台湾側が工業系高校との交流を希望し、下総高校が受け入れてくれたため、学校交流が実現しました。

#### 歓迎行事

歓迎挨拶の他にも学校紹介のプレゼンを行い、下総高校について知ってもらいました。



長野校長先生と陳徳貴先生  
による記念撮影



代表生徒による記念品交換



緑和会(生徒会)生徒と  
台湾生徒による集合写真

#### 体験授業

自動車科3年生の自動車整備実習の授業と一緒に体験しました。



空港で使用されている特殊車両の乗車体験



3年生自動車科の生徒と台湾生徒による集合写真

#### 昼食交流



寮生活を行っている園芸科1年生の生徒たちと寮の給食と一緒に食べながら交流しました。

# 県立磯辺高等学校

磯辺高校は千葉市美浜区海岸近くに位置する学校で、潮風の音律と緑の香りに囲まれた環境で教育活動を行っています。今回、台湾からの訪日教育旅行をきっかけに生徒を受け入れ、授業や部活動をとおした交流を行いました。

## 授業交流

2, 3年生の英語の授業を5クラス展開し、6名ずつ台湾の生徒が参加しました。



一人ずつ自己紹介をする台湾の生徒たち



磯辺高校の生徒が日本文化の魅力をプレゼン



グループにてコミュニケーションを図る生徒たち

## 歓迎会

生徒会による学校紹介や、台湾の生徒からはギター演奏を披露してもらいました。



岩井校長先生による歓迎挨拶及び校訓「疾風怒濤・朝考夕省」の説明



代表生徒による記念品交換



全員による記念撮影

## 部活動交流



茶道部



書道部



美術部



吹奏楽部



短い時間でしたが、今回の台湾の生徒達との交流は、下総高校、磯辺高校の両校の生徒たちにとって、大変有意義で貴重な経験となったようです。

お問い合わせ先：企画管理部教育政策課 政策室 電話 043-223-4177

# インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
県教育委員会の国際教育交流について	1.2
インデックス&ミニ・トピックス	3
読書バリアフリー資料紹介セットの貸出を始めました	4
長生特別支援学校 安全功労者 内閣総理大臣表彰 受賞	5
令和5年度「魅力ある県立学校づくり大賞」 優秀賞：長生特別支援学校	6
県立千葉中学校 学校説明会のお知らせ	7
県立東葛飾中学校 学校説明会のお知らせ	8
子どもと親のサポートセンター 相談窓口の紹介	9
県内学校ミニ・ニュース (流山市立流山小学校)	10
イベント情報 (生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課・生涯スポーツ振興課)	別冊

ビーチコーミング(海岸の清掃)を実施  
～チェコの高校生と海をとおして体験交流～  
(6月26日:県立大原高等学校)

大原高校では、アカウミガメの産卵場所として知られる、いすみ市の日在浦海岸でビーチコーミング(海岸清掃)を毎年実施しています。

今年度は大原高校1年生98名とチェコ・プラハの高校生18名が参加して6月26日(水)に海岸清掃を行いました。

環境保護・地域美化活動をとおし、海外の高校生と交流を行うことで、互いの理解・知識を深め、将来の選択肢を増やすための新たな視点を学ぶ、とても良い機会となりました。



暑い中、頑張りました!



海をバックに記念撮影!

## 県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。  
バナーもご活用ください。

## 教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



総合体育大会、吹奏楽コンクールなど、日頃の部活動の成果を発揮する大きな大会が近づいています。これまでに、高校野球千葉大会や高校総体の会場で見た生徒たちの真剣な表情、力いっぱい仲間を応援する姿は、きらきらとして、とても眩しく感じました。部活動に対しては様々な意見があり、改善を急ぐべき点もありますが、部活動が子供たちの「人としての成長」を促す役割を担っていることは、一つの事実だと思えます。私が最も願うことは、子供たちに「心豊かに健やかに」生きてほしいということです。心豊かとは、心が貧しくないということです。貧しい心は、他人を羨み、妬み、自分の幸せばかり望みます。もし、試合でミスをした仲間を責めたり、選手に選ばれなかったことで誰かを恨んで意地悪をしたりするような貧しい心が生まれるなら、「心・技・体を鍛える」という言葉を思い出してほしいです。「技」より「心」が先なのです。勝つことも大切ですが、相手の優れた点を称賛し、傷ついた仲間を思いやることのできる、豊かな心を育むことを、指導者も子供たちも忘れずにいてほしいと思います。

# 読書バリアフリー資料紹介セットの 貸出を始めました

県立図書館では、大きな文字で読む、聴いて読む、触って読む、タブレットやスマートフォンで読むなど、様々な方法での読書を体験していただけるよう、読書バリアフリー資料と読書支援機器をセットにして、公共図書館等や県立特別支援学校に貸出しを始めました。

「読みたい！」 「知りたい！」 を 読みやすいカタチで

## 読書バリアフリー資料紹介セット貸出のご案内



さわる絵本や電子ルーペ、大活字本、  
リーディングトラック等も！

お問い合わせ

千葉県立中央図書館 読書推進課

電話 043-224-0300

FAX 043-225-8355

メール

chuou-roudoku@library.pref.chiba.jp

Q：どこに貸し出せるの？

A：県内公共図書館及び公民館図書室等と、県立特別支援学校に貸し出しができます。

Q：申込方法は？

A：利用希望日の1週間前までにメール・FAXでお申込みください。予約は2か月前から可能です。

申し込み様式は千葉県立図書館HPからダウンロードできます。

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/school/Barrier-free-set.html>

貸出期間：4週間



# 長生特別支援学校

# 安全功労者 受賞 内閣総理大臣表彰



総理大臣官邸2階大ホールでの表彰式後の記念写真撮影に臨む長生特別支援学校長(最後列左)/左下:表彰状/右下:記念盾

政府は、交通安全や火災予防などに貢献した個人及び団体を発表し、7月1日(月)に総理大臣官邸で表彰式を行いました。

長生特別支援学校は、永年にわたり学校での安全教育に率先して取り組んできた功績が認められ、令和6年度安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。

また、令和2年度からの「地域防災」をテーマにした継続的な取組により、近隣施設である船橋市立一宮少年自然の家や一宮町との連携強化を図っています。

## 【主な取組】



中学部 総合的な学習の時間

ラップ♪防災/自作のYouTube動画で学習を振り返る

近隣施設への津波からの避難訓練

長生特別支援学校の取組の詳細については、次のページを御覧ください。

お問い合わせ先：教育政策課 電話：043-223-4015

## 地域に学び地域と歩む長生特別支援学校の魅力と課題

令和5年度  
「魅力ある県立学校づくり大賞」優秀賞

千葉県立長生特別支援学校

本校は、一宮町にあり平成27年の大網白里特別支援学校新設に伴う分離により、現在小学部から高等部までの64名の児童生徒が学んでいます。一宮町は、九十九里浜の最南端に位置して、校舎のすぐそばには太平洋が広がっています。自然豊かな素晴らしい環境にある一方で、海から400m、海拔5m、近所には高台がないという立地環境は、現在地への移転以来、津波からの避難を喫緊の課題としています。

本校が今回「魅力ある県立学校づくり大賞」へ応募した内容は、これまでの地域との関わりを発展させた現在の取組と今後の地域連携への展望です。

本校の「特色ある教育活動」の三本柱は、「長養太鼓」「パラスポーツ教育」「防災教育」で、どれも地域の御協力に支えられて取り組んでいます。

### 「長養太鼓による情操教育」

「長養太鼓」は、創立25周年の平成13年に結成された和太鼓のグループで毎年希望者を募って取り組んでいます。日々練習を行い全校集会、文化祭等の校内行事での発表だけでなく、地域でも発表しています。学年の違う児童生徒が集まり、高校生が中学生に、中学生が小学生に教えることは本校の良い伝統となっています。曲は本校に代々伝わる「うみなり」「長養祭り太鼓」という本校オリジナルの曲を毎年演奏しています。児童生徒全員がそれぞれの思いで和太鼓に親しみ、日々情操教育に取り組んでいます。

### 「パラスポーツ教育」

地域のNPO法人一宮町スポーツ協会と連携して、ボッチャを通して地域のパラスポーツの推進に取り組んでいます。地域の方は初めて行う人も多いボッチャ競技ですが、多くの人から「楽しかった」という声が聞かれます。今年度は、県内1000か所ミニ集会でパラアスリートを招聘し、地域の方と一緒に取り組み共生社会に向けて児童生徒が卒業後に地域へとスムーズに移行できるようになればと考えています。

### 「防災教育」

防災では、本校の立地環境から毎年防災マニュアルの改善と改定を図りながら取り組んでいます。子供たちの防災意識がより高まるように、ラップを通して防災についての情報発信を考え、楽しく歌って学ぶその取組は「ラップ♪防災」と名付け取り組んでいます。「YouTube長生特別支援学校チャンネル」を開設して保護者や地域の方も見られるようにホームページに掲載して、令和5年6月現在で56作品を配信しています。これらの取組は、令和2年度ぼうさい甲子園で優秀賞を受賞し、毎日新聞で報道されました。新聞報道は反響を呼び、保護者や地域から好評を得ています。

今後も地域と学校のWIN&WINの関係を目指して、共通課題である共生社会に向けて地域と共に取り組んでいきます。「本校の児童生徒を含む地域の子供たちが共に生きていくために、学校では何ができて、地域は何ができて、何をすべきか」について、本校がこれまで地域との関係で培ってきたものを生かしつつ、令和4年度にスタートした学校運営協議会を中心に、協議し取り組んでいこうと考えています。今年度の学校運営協議会の協議で、本校が一宮町にある学校の一員として、一宮町教育委員会から休校等の情報や一宮町の避難情報等を直接連絡いただけるようになりました。より子供たちにとって安心安全な学校生活につながっていると感じています。今後も地域連携のために、地域行政機関との連携強化に加えて、地域の学校間連携にも積極的に取り組んでいきます。御期待ください。

令和6年度

自主性を伸ばし、揺ぎない学力と幅広く深い教養を育成



## 千葉県立千葉中学校 学校説明会のお知らせ

千葉県立千葉中学校は、平成20年度に併設型中高一貫教育校としてスタートをし、本年度17年目を迎えました。千葉中学校の基本理念は、「千葉から、日本でそして世界で活躍する心豊かな次代のリーダーの育成」です。定員は80名で学区は県内全域です。また6年間の一貫教育のため、中学校入学者は入学者選抜を受けずに千葉高等学校へ進学することができます。高校受検がないメリットを生かし、大学と連携した特別授業や東大見学会、社会人講演会など、今後の生き方を考える上で参考となるさまざまな取組を行っています。

千葉中学校の概要や生徒の学校生活について御理解いただくために、来年度千葉中学校への進学を希望される児童及び保護者の方を対象としまして、下記のとおり説明会を開催します。

記

- 1 期 日 令和6年8月27日（火）
- 2 実施方法 オンライン（Zoom）
- 3 対 象 入学を希望する小学校6年生の児童と保護者  
（義務教育学校・特別支援学校を含む）
- 4 時 間 第1回：午前10時00分～午前11時00分（500名まで）  
第2回：午後1時00分～午後2時00分（500名まで）
- 5 参加方法 事前に本校ウェブページから申込みをお願いいたします。  
（7月26日（金）受付開始）  
お申込みいただいた方には、後日、御登録いただいたメールアドレス宛てに、参加方法の詳細をお知らせいたします。
- 6 その他 ・第1回と第2回の内容は同一です。どちらか一方を選択してお申込みください。  
・開催に関して変更がある場合は、本校ウェブページにてお伝えします。  
・当日の説明内容（動画）を本校ウェブページにて公開します（9月～）。



【体育大会（中高合同）】



【文化祭（中高合同）】



【海外異文化学習（3学年希望者）】

### 文化祭一般公開のお知らせ

令和6年9月14日（土）・15日（日）

詳細は後日、本校ウェブページにてお知らせします。

この件についてのお問い合わせ

〔問い合わせ先：千葉県立千葉中学校 043-202-7778〕

〔千葉中学校ウェブページ：<https://cms1.chiba-c.ed.jp/chiba-j/>〕

# 令和6年度

## 千葉県立東葛飾中学校 学校説明会のお知らせ



千葉県立東葛飾中学校への進学を希望される小学生と保護者を対象に、下記のとおり学校説明会を開催します。

1 期 日 令和6年8月21日(水)  
●第1回 10:30～12:00(開場 10:00) ●第2回 14:00～15:30(開場 13:30)

2 会 場 柏市民文化会館 大ホール(住所:柏市柏下107番地)

公共交通機関や自転車、徒歩で御来場ください。

駐車場は使用できませんので、自家用車での御来場は御遠慮ください。

JR常磐線・東武アーバンパークライン「柏駅」東口から (徒歩で約20分)  
阪東バス【ウエルネス柏 行き】で「柏市民文化会館前」下車 徒歩で約1分  
阪東バス【慈恵医大柏病院 行き】で「中央体育館・文化会館入口」下車 徒歩で約2分  
JR常磐線「北柏駅」南口から (徒歩で約15分)  
阪東バス【慈恵医大柏病院 行き】で 終点下車 徒歩約5分

3 対 象 入学を希望する小学校等(義務教育学校及び特別支援学校を含む)4・5・6年生の児童と保護者1名

4 地区割り 混雑を避けるため、各回の来場者を以下のように割り当てます。御協力をお願いいたします。

① 柏市・我孫子市・印西市・白井市・鎌ヶ谷市に在住の方 → 第1回

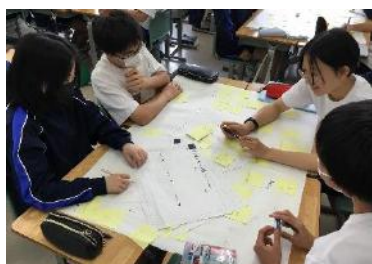
② ①以外の居住地の方 → 第2回

※御都合がつかない場合は、上記の割り当て回でなくても参加できます。

5 内 容 学習・行事・委員会・部活動などの学校の概要や特色を、生徒が考えた企画により、紹介します。

6 申込み方法 7月16日(火)9時～8月6日(火)16時

※本校ホームページ掲載のリンク先(miraicompassのサイト)からユーザーIDを御登録の上、イベント申込み機能を利用して、お申込みください。申込み期間内であっても定員に達した時点で申込みを締め切ります。



東葛中では3年間探究学習とプレゼンテーションを続けます。

〈問い合わせ先〉  
千葉県立東葛飾中学校  
電話 04-7143-8651  
↓学校公式ホームページ





# いつでも、ご相談ください

千葉県子どもと親のサポートセンターの相談窓口について、ご紹介します。

①ワンストップ・オンライン相談 ②電話相談 ③メール相談

## ◆ワンストップ・オンライン相談

本年度より、Zoomを使った新たな相談窓口を開設しました。

オンラインで予約を受け付けています。オンライン授業配信（エデュオプちば）とも連携しています。

◇対象 千葉県在住、在学の十代の若者

小学生から高校3年生くらいまで 若年無業者を含む

◇内容 （相談時間） 月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで

1回40分、1日7コマ Zoomを利用

◇申請手順 子どもと親のサポートセンターホームページで1か月前からWeb予約受付可  
当日予約も可

◇ホームページのURL：[https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve\\_online](https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online)



ワンストップ・オンライン相談  
二次元コード

※予約に空きがあれば、保護者の方、学校の先生方のご相談も受け付けています。

## ◆電話相談

24時間対応をしています。学校生活に関すること、心や身体のこと、その他の心配事などお気軽にご相談ください。

◇電話番号 0120-415-446



千葉県子どもと親のサポートセンター  
マスコットキャラクター  
こさぼん

## ◆Eメール相談

24時間受け付けています。◇宛先 [saposoudan@chiba-c.ed.jp](mailto:saposoudan@chiba-c.ed.jp)

（注意）

○件名は必ず「相談」としてください。件名がない場合お返事ができないこともあります。

○迷惑メール対策等の設定をされている方は、上記のアドレスからメールが受信できるように、メールの設定をご確認ください。

○サポートセンターからの返信は、数日かかることがあります。

# 県内学校ミニ・ニュース

創立153周年！地域とともにつくる日本一楽しい学校

このあたり

## 流山市立流山小学校



チーバくん

### 流小について 学校教育目標「人間性豊かなたくましい児童の育成」

「都心から一番近い森のまち」流山市で、最も古い歴史をもつ小学校。（創立：明治5年9月23日）  
すぐ近くには江戸川が流れ、新選組局長 近藤勇の陣屋跡をはじめ、多くの名所や旧跡があります。  
校長：安藤あゆみ / 教頭：秦 剛一・岩橋由香里 教員数：78名 / 児童数：1087名

### 「みんなちがう だからみんなで みとめあおう」



令和5年度・6年度と文部科学省の人権教育推進校の指定を受け、人権教育に取り組んでいます。「みんなちがう だからみんなで みとめあおう」は、児童からの募集で決めた人権スローガンです。本校では、自分のよさを認め、自分を大切にす気持ち育てながら、周囲の人とよりよく生活ができる児童の姿を目指して、さまざまな取組を行っています。

#### 「人権タイム」の実施

金曜日の「ぐんぐんタイム」（朝学習の時間）に「人権タイム」を設定しています。自分自身や他者との関わりを振り返る時間です。自分のよさや強みに気付くきっかけになっています。この日は、「ふわふわ言葉やちくちく言葉」についての絵本を読み、自分の話し方について考えました。



#### 給食でおいしく学ぶ

おいしい給食で、日本や各地域の食文化について学んでいます。



5月24日はペルー料理の給食でした。ピカロンという南瓜のドーナッツは、黒糖とオレンジジュース、スパイスを混ぜたシロップをかけていただきます。子供たちはこのシロップに興味津々。ペルーの食事をおいしくいただきました。給食を通して外国の文化を学び、多様性について考える機会としています。

#### 各学年で取り組む人権課題

各学年で人権課題を決めて取り組んでいます。以下は令和5年度の取組の一部ですが、今年度も同様に進めていきます。

##### ① 児童とシニアの集い（1・2年生）



地域のご高齢の方を招いて合唱やダンスを発表しました。いつも安全に登下校できるよう見守りをしてくださったり、昔遊びを教えてくださいたりしている地域の方々へ感謝の思いを伝えました。

##### ② ジェンダーについて学ぶ集会（6年生）



さまざまところで講演会を行っている西原さつきさんを招いて集会を行いました。トランスジェンダーである西原さんご自身についてお話を伺い、「自分らしく生きること」について学びました。